

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
上三川町	西汗・磯岡地区 (西汗上西、西汗上東、西汗下、磯岡)	令和3年3月26日	令和5年3月27日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	225.41ha	
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	112.78ha	50.0%
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	115.22ha	51.1%
i うち後継者未定または不明の農業者の耕作面積の合計	109.52ha	95.1%
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	108.68ha	48.2%

2 対象地区の課題

今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積は108haであり、65才以上の農業者の割合は5割を超えており、うち75才以上の割合は16.2%となっている。後継者確保のためにも「稼げる農業」を確立する必要がある。一方、アンケート調査結果から、中心経営体以外の農業者においても小規模ながら若干の規模拡大の意向がある農業者がいることから、これらの農業者も地域の担い手として位置付け、営農維持の支援や集積・集約化を図る必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

集団化と集約化、さらにはスマート農業の導入を図り、個人の負担を軽減し担い手及び後継者が営農しやすい環境づくりを目指す。集約に向けては、関係機関との連携し、集約後の未来図づくりを行う。個人における営農の負担を軽減し、持続可能な農業を展開するために、集落営農の組織化を目指し、地域の農業者が共同で営農を行えるようにする。